

**キッズ・ソーラン**

さて、次はいよいよ大運動会の目玉種目の一つである「竜東キッズ・ソーラン2018」です。三年生と四年生によって行われる表現種目です。学年ごと揃いの法被（はっぴ）をまとい、これから始まる発表に期待を持たせてくれました。

これまで多くの時間をこの演目に割いてきたことと思います。担任の先生方に何回もだめ出しされたことでしょうか。体育館で何回も何回も練習しているのを見ましたし、最後の仕上げでは校庭で位置確認を念入りにしているのを見ました。四年生が先頭に立ち、三年生の演技も日に日に様になっていきました。この日の演技は、その集大成でした。迫力



体中から力強さが出ています



大きな声でかけ声かけます



さてどちらを引いたでしょう？



力を合わせて前へ前へ



バトンパスも見事です

のある体の動き、メリハリのある体のさばき、また心一つに大きな声でかけ声をかけていました。とてもいい演技だったと思います。三年生は、来年は中心となって演技に取り組んでほしいと思います。

**運もみかたに**

五年生の競争種目「運もみかたに！」が始まりました。この種目は途中箱から出したボールの色で折り返し点が変わります。正しく運を味方につけなければなりません。どんなに速く進んでも、くじ引きで結果が変わってしまいます。くじを引くところが一番ドキドキします。

結果は、一位赤・二位白でした。最後で、赤組が運を味方につけました。(得点種目)

**大玉ころがし**

本日二度目の登場二年生です。今度の種目は、得点種目でもある「力を合わせて大玉ころがし」です。大玉を折り返し点まで転がし、折り返し点では一人がボールを投げ、もう一人がバケツで受け止めるという競技です。ボールの受け渡しのところで逆転劇が起こったりしました。

結果は、一位白・二位赤でした。大接戦で、差はほんの数cmでした。(得点種目)

**もりもりリレー**

午前プログラム七番、四年生による「4年☆もりもりリレー」です。四年生ともなると大分スピードが上がってきました。バトンパスも大分上手にできるようになってきました。トラック半周は約九〇秒ほどですが、どの子も元氣よく走っていました。

結果は、一位白・二位青・三位赤・四位緑でした。皆チームのためによく頑張っていました。

**雑感**

どの種目もわくわくしてはらはらしながら見ていましたので、だからだと書いていたら、今回の「のびっ子」では、まだ午前の部が終わらないことになってしまいました。ここまで書いてきたら全競技載せないと気が済まないのです。次回以降も運動会を特集します。なお、各学年の校外学習も始まっています。そちらも頑張ってください。

十月、十一月は行事が目白押しです。学校だよりが追いつかなくなるほどです。行事を通して、いろんなものを見て、聞いて、体験して、子どもたちそれぞれの成長を期待する秋としたいものだと感じています。

# 大運動会特集1



開会式 児童会会長あいさつ

台風二四号の影響で、十月二日(火)の開催となってしまいました。第三十一回秋季大運動会が好天の下、盛大に行われました。保護者・地域の皆様には延期の連絡等御迷惑をおかけしましたが、練習の成果が発揮され、素晴らしい運動会となりました。

# のびっ子

第 1 3 号  
竜王東小学校発行  
H30.10.5発渡  
文責 渡

## 開会式

いよいよ秋季大運動会が始まりました。雲一つないこれ以上ない晴天の下、多くの保護者・地域の方に見守られるなか、開会式が行われました。校長あいさつ、児童会会長あいさつ、PTA会長のあいさつ、来賓紹介などが行われました。応援合戦では、赤白両チームが大きな声を出していました。お互いの健闘を祈るエールの交換も行われました。とても立派でした。運動会のスローガン「運動会で全力を出し切ろう！」が達成できる予感がしました。

## ラジオ体操

午前の部最初のプログラムは、甲斐市でも力を入れている「ラジオ体操」です。準備運動として全校で行いました。青空に万国旗が映えるその下で、全校児童が行いました。準備万端です。



天に向かって手を広げます

## わんぱくリレー

次に行われたのは、二年生による「わんぱくリレー」です。輪っかのバトンを上手にリレーして行きました。大



バトンの受け渡し緊張します

## よいいどん!

続いては、一年生による「よいいどん!」です。一年生が入学してから早半年が過ぎました。子どもたちも日に日に成長していま



見事ゴール!よく頑張った

大きく手を振って疾走する姿に一生懸命さを感じました。来年は、トラックを使つてのリレーになるでしょうか。より力強さが増すでしょう。今から楽しみです。

結果は、一位赤・二位青・三位白・四位緑でした。

す。名前を呼んでもらい、大きな声で返事をしていました。とても立派でした。走りの方も、ゴールに向かって全力でした。ゴールする姿に誇らしげな様子を窺うことができました。